



## 食と音楽で楽しいひととき

今福地域で昼食会と音楽祭開催

「一人暮らしのお年寄り・高齢者との昼食会並びに今福町民音楽祭」(今福地区社会福祉協議会主催・今福公民館共催)が2月13日、東部交流センターで行われました。

音楽祭には約300人が参加。子どもたちの合唱や踊り、文化団体の発表が披露されると、会場からは大きな拍手が送られ、大いに盛り上がりました。

昼食会には今福地域に住む70歳以上の一人暮らしのお年寄りと80歳以上のお年寄りが招待され、参加者はお弁当を味わいながら友人たちとおしゃべりを楽しみました。



## 地域の文化を発信！

第6回文化公演

松浦市文化協会(福本正樹会長)主催による第6回文化公演が2月19日、東部交流センターで開催されました。

この日は、各地区で活動している松浦・福島・鷹島の文化団体が一堂に会し、和太鼓、フラダンス、日本舞踊、三味線、合唱などを披露しました。

会場を訪れた約150人は、各団体の披露する素晴らしい発表を熱心に観賞し、大きな拍手を送りました。

また、会場には写真、手芸、工芸など、同会員の作品が展示され、来場者の目を楽しませていました。



## 科学のおもしろさを体感！

あつまれ！サイエンス祭り

志佐地区青少年健全育成会議(松田克弥会長)が主催する「あつまれ！サイエンス祭り」が2月11日、志佐小学校で開催されました。

この日、長崎大学の教授や学生らが講師となり、ミカンを使ったミカン電池の発電実験や自転車発電、風船ロケット、静電気や水圧実験などが行われました。

参加した約100人の小学生たちは、目の前で繰り広げられる実験に目を輝かせながら、科学のおもしろさを体感しました。



## 子どもたちの健やかな育成に！

子供たちの生活リズムを守る風をおこそうフォーラム in 松浦

子供たちの生活リズムを守る風をおこそうフォーラム in 松浦が2月12日、文化会館で開催されました。

「睡眠習慣を中心とした子どもたちの生活改善について～地域の大人みんなが連携・協働し風をおこそう～」をテーマにパネルディスカッションが行われ、子どもたちの健やかな育成に向けてのさまざまな事例や意見が出されました。

また、「選手のパワーを引き出すためのマネジメントの極意」と題し、元全日本女子バレーボール監督の眞鍋政義氏による特別講演が行われ、オリンピックでの裏話、選手の育成や気持ちの一つにするために取り組んだ事例などが紹介され、来場者たちは熱心に聞き入っていました。



## 火災予防に努めます！

### 市内少年消防クラブ合同研修会

市内少年消防クラブ合同研修会が2月25日、松浦市消防署で開催されました。

この日は、市内の少年消防クラブから35人の児童が参加しました。消防職員らの指導を受けながら、ロープの渡過訓練や消火器を使った消火訓練などを体験しました。また、防火服と呼吸器の装着体験では、その装備の重さに驚き、消防士の仕事の大変さを実感していました。

参加した子どもたちは、さまざまな訓練を体験することで、火災の恐ろしさ、火災予防の大切さを学びました。



## スポーツで交流を深める！

### ソフトバレーボール大会

第21回ソフトバレーボール大会が2月25日、福島体育館で開催されました。

同大会には、10チーム53人が参加しました。参加者たちは、家族やチームメイトの大きな声援を受けながら熱戦を繰り広げ、スポーツを通して交流を深めて楽しいひとときを過ごしました。

上位の結果は次の通りです。

#### 【フリーの部】

- ①STARDUST ②たっちゃんず ③ひよこ



## 地域のためにできることを

### 中学生の地域貢献活動

市内の中学校が共同で実施しているアルミ缶回収事業の収益金の贈呈式が2月24日、松浦市社会福祉協議会鷹島支所（松浦市高齢者生活福祉センター水仙苑、大畑安盛会長）で行われ、収益金75,265円が同施設へ贈られました。

市内中学校では、平成10年から同事業に取り組み、地域貢献の一環としてその収益金を福祉用具の購入などに役立てています。

生徒を代表して鷹島中の生徒5人が同施設を訪れて各校の活動の成果を発表しました。同中2年の椎山美奈子さんは、「この収益金を地域の福祉に役立てていただけるとうれしい。今後もボランティア活動を続けていきたい」とあいさつしました。



## 将来を考えるきっかけづくり

### カタリ場 in 松高

「カタリ場in松高」が2月24日、松浦高校で開催されました。

「カタリ場」とは、NPO法人カタリバが高校生の進路意欲を高めるキャリア学習プログラムです。生徒たちが「自分はこの大人になりたい」という目標に向かうための一歩を踏み出すきっかけづくりとして行われました。

この日、同校の2年生79人は、全国各地から集まった少し年上の先輩である大学生や社会人スタッフの体験談などに聞き入り、さまざまな質問をぶつけながら、熱心に語り合いました。

